

= お知らせ =

点検整備済ステッカーの価格改定について

点検整備済ステッカーについては、定期点検整備促進運動の一環として『定期点検整備促進対策要綱』に基づき、自動車の適正な点検・整備を通じて、自動車の安全を確保し、公害の防止及び環境の保全を図るため、国土交通省等の指導のもと、定期点検整備を実施した自動車の前面ガラス等に貼付しているところです。

しかしながら、点検整備済ステッカーの仕入れ先である日整連より、原材料価格の高騰に加え、運送費用等の上昇や副資材の調達コスト上昇も続いていることから、価格改定の通知がありました。

当会においても、自助努力だけではコスト増を吸収できない状況となるため、やむを得ず下記のとおり頒布価格の改定を行うことと致します。

何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 価格改定 対象及び実施日

- ・ 5年点検整備済ステッカー；令和5年4月1日頒布分から
- ・ 6年点検整備済ステッカー；令和4年11月頒布開始分から

※ 4年点検整備済ステッカーについては価格改定なし

7年点検整備済ステッカー以降についても改定価格にて頒布

2. 価格改定金額

- ・ 税込38円（現状税込33円⇒38円）

令和4年度 CO・HC測定器定期校正の実施計画について

認証工場を対象とする標記定期校正を、通達に基づき下記により実施致します。

また、該当支部の事業場(認証工場)には追ってご案内いたしますが、あらかじめご承知置き下さい。

支 部	実 施 日	実 施 場 所	時 間
甲 府 北	令和5年3月 8日(水)	甲府車検センター協業組合	9:30～16:00
甲 府 南	3月 9日(木)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00
日 下 部	3月15日(水)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00
市 川	3月23日(木)	振 興 会 実 習 場	9:00～16:00

第53回「整備需要等の動向調査」結果の概要について

標記「整備需要等の動向調査」の結果がまとまりましたので概要をお知らせします。

1. 目的

本調査は、自動車整備事業場における整備需要等の動向について、直近の6か月間における業績および向こう6か月間の業績予想を把握することにより、自動車整備業界の発展に資するために平成8年7月から半年毎に実施しているものである。

2. 調査時期及び調査地区

- ・ 調査時期：令和4年7月
- ・ 調査地区：全国

3. 調査対象及び回収数

- ・ 調査対象： 専門の認証 (回収数 246)
- ： 専門の指定 (回収数 400)
- ： ディーラーの指定 (回収数 306)
- 回収合計 952

4. 調査結果の概要

1. 今期(令和4年1月～6月)は令和4年7月時点の調査であり、経済指標は次の通り

○GDP成長率(四半期別、1次速報値、R4.8.15内閣府発表)

実質GDP成長率は、1～3月期が±0.0%、4～6月期が+0.5%

名目GDP成長率は、1～3月期が+0.4%、4～6月期が+0.3%

○家計調査(総世帯、令和4年第1～2四半期、対前年同期比)

消費支出(家計全体) +1.8%

自動車等部品・関連用品 ▲0.3%

自動車整備費 +3.5%

○景気動向指数(CI一致指数、各月速報)

「足踏み」(R4.1～2)→「改善」(R4.3～6)

2. 今期の総整備売上高DI、総在庫台数DIは共に悪化

○総整備売上高DIは前期のマイナス13.5から6.6ポイント低下して、マイナス20.1に悪化した。

業態別では専門指定とディーラーが共に低下し、専門認証は微増(プラス1.6ポイント)した。

○総在庫台数DIは前期のマイナス18.5から9.6ポイント低下して、マイナス28.1に悪化した。

業態別では専門指定とディーラーが共に大幅に低下、専門認証は微減(マイナス1.6ポイント)した。

○今期の継続検査台数は、登録車が前年同期比でマイナス4.7%、軽自動車がマイナス1.5%、全体で3.5%と減少した。継続検査台数は、増税やエコカー対策などによる新車販売台数の影響を受け、増減を繰り返している。今期は、継続検査台数が減る「谷」にあたること、新型コロナウイルスの終息が見通せない中で、バスやレンタカー事業者の減車や休車などが、両DIの悪化につながったものと推測する。

○また、総整備売上高DIの減少幅よりも、総在庫台数DIの減少幅が大きい理由として、新車の納期長期化により、高年式車両でやむなく車検を受け、整備単価が底上げされたことなどがあると考えられ、家計調査における自動車整備費でも、前年同期比3.5%増を呈している。

3. 来期(令和4年7月～12月)の予想総整備売上高DI、総在庫台数DIも共に悪化

○来期の予想総整備売上高DIは5.2ポイント低下して、マイナス26.5に悪化した。

業態別では専門指定が大きく減少、ディーラーは微減、専門認証は横ばいとなった。

○来期の予想総在庫台数DIは5.3ポイント低下して、マイナス28.9に悪化した。

業態別では専業指定が大きく減少、ディーラーと専業認証は微減した。

4. 整備業界全体の景況感DIは2期連続で悪化

業界全体の景況感DIは前回調査より6.0ポイント低下して、マイナス57.1に悪化した。49回調査（令和2年7月）を底に改善傾向にあったが、2期連続の悪化となった。

5. 整備士の過不足感DIはマイナス60.2、ディーラーの不足感が依然として強い

整備士（労働力）の過不足感DIは前回調査より2.2ポイント低下し、マイナス60.2に悪化した。いずれの業態もDIは低下しているが、中でもディーラーはマイナス78.1と、専業認証（マイナス39.1）の倍となっており、不足感が極めて強い。

6. 求人募集をした事業場は55.0%、ディーラーの実施率は8割に上る

整備士の求人募集をした事業場は全体では55.0%と半数に上り、前回調査よりも1.8ポイント増加している。業態別にみると、専業認証が19.9%、専業指定が53.0%、ディーラーが86.0%となっており、過不足感DIとの間に関係性がみてとれる。

一方、募集経路は、いずれの業態も「ハローワークに求人申込」が最多であるが、ディーラーは「民間求人サービスに掲載」や「自社webサイトに掲載」も多く、複数経路を併用している事業場が多い。「その他」には、「専門学校」「本社で一括」「知人に紹介を頼む」「自治体の集団面接会」「振興会のホームページ」「技能実習生」などがあつた。

車検・点検案内はがき「お楽しみくじ」9月分当選発表

事業場	認証	支部	事業場	認証	支部
有泉自動車(株)	788	甲府東	(株) 清川自動車	612	市川
サトー自動車	1019	甲府西	オートショップ渡辺	1197	南巨摩北
三友自動車工業(有)	15	甲府南	御坂自動車修理工場	165	東八
深沢自動車整備工場	288	甲府南	石川自動車整備工場	377	東八
(株) キリン自動車	411	甲府南	米山自動車工場	629	東八
(有) 塩部モータース	189	甲府北	雨宮自動車整備工場	790	東八
青木自動車商会	407	甲府北	佐野発動機工業	1050	東八
末木モータース	431	峡北	(株) 田辺自動車	113	塩山
藤原モータース	724	峡北	福田オート	447	塩山
大泉自動車整備工場	951	峡北	羽中田自動車工場	162	岳麓
(有) 興石自動車工業	665	韮崎	岳麓マツダ自動車(株)	292	岳麓
ボディショップフカサワ	986	韮崎	半田自動車整備工場	942	岳麓
田中自動車工場	996	韮崎	杉林モータース	786	都留
新津モータース	413	南アルプス南	志村自動車整備工場	894	都留
(有) 花輪	331	市川	宝オートサービス	1140	都留